

# みやぎDUAL-COREハイスクールネットワーク

別添資料5

## 1. 研究開発の背景・目的

- 背景：郡部から仙台圏への人口流出  
⇒仙台圏への一極集中  
15歳人口の減少  
⇒郡部の高校の定員割れ
- 目的：都市部への人的資源の一極集中の是正と高校を核にした地方創生  
⇒仙台圏と郡部の教育機会の格差の解消  
遠隔授業による多様な授業展開  
⇒生徒の多様なニーズに対応  
郡部の高校の地域探究を柱とするカリキュラム開発  
⇒地域に貢献する人材を育成

## 3. 今年度の成果と今後の課題

- 成果
  - (1) 遠隔授業の知見の蓄積
    - ・遠隔授業の実践を通じた指導力の向上
    - ・学校間の連絡体制等の構築
  - (2) 学校コンソーシアムと充実した協働
    - ・探究活動の充実
    - ・地域との関わりの深化（成果物の充実）
- 課題
  - (1) 1人1台環境における遠隔授業の実施
    - ・「協働的な学び」や学習評価等の在り方  
⇒研修の実施や互見による授業研究
  - (2) 持続可能な学校コンソーシアム運営  
⇒担当教員の配置に依らない運営方法

## 2. 実施体制・取組状況

意思決定の場【みやぎDUAL-COREハイスクールネットワークコンソーシアム(MDCC)】

- 構成団体
- 高等教育機関：東北学院大学 宮城学院女子大学（指導・助言及び支援）
  - 授業配信校：宮城県宮城野高等学校 宮城県田尻さくら高等学校（授業配信）
  - 探究的な学びのための学校コンソーシアム（探究的な学びの支援・協働的な学び）  
みやぎハイスクールネットワーク構築事業岩ヶ崎高等学校委員会  
宮城県中新田高等学校運営協議会 地域と川崎校の連携「実務者連絡会」
  - 行政機関：宮城県教育庁高校教育課（本事業の総理（事務局））

指導・助言  
支援

意見・提案

- 岩ヶ崎高校コンソーシアム（みやぎハイスクールネットワーク構築事業岩ヶ崎高等学校委員会）の取組
  - ・総合的な探究の時間における探究活動の助言
  - ・地域探究活動の聞き取り調査のための人材発掘（人材バンクの作成）
  - ・外部と連携した部活動やボランティア活動

### ○宮城県中新田高等学校運営協議会（兼コンソーシアム）の取組

- ・総合的な探究の時間（加美町探究）の支援
- ・学校設定教科（地域創造学）の講師派遣等の支援
- ・インターンシップへの協力
- ・町の行事等におけるボランティア活動等

### ○柴田農林高校川崎校コンソーシアム（地域と川崎校の連携「実務者連絡会」）の取組

- ・地域と連携した防災研修会
- ・スクールバス支援
- ・外部と連携した課外活動
- ・支援学校との行事の連携合同授業
- ・総合的な探究の時間や保健体育科の支援
- ・外部と連携したボランティア活動

### ○遠隔授業の配信

- |         |                             |
|---------|-----------------------------|
| 宮城野高校   | 岩ヶ崎高校（地理総合/地学基礎/美術Ⅰ）        |
| 田尻さくら高校 | 中新田高校（数学A/数学B/科学と人間生活）      |
| 貞山高校    | 柴田農林高校川崎校（地理総合/科学と人間生活/情報Ⅰ） |